

令和 8 年社会生活基本調査に関する研究会の開催について

令和 7 年 4 月 6 日
総務省統計局統計調査部
国勢統計課労働力人口統計室

1 目的

令和 8 年社会生活基本調査の調査事項、集計事項、調査方法等について検討することを目的として、「令和 8 年社会生活基本調査に関する研究会」（以下「研究会」という。）を開催する。

2 検討事項

- (1) 調査事項及び集計事項について
- (2) 調査方法について
- (3) その他

3 構成員

- (1) 研究会の構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) 研究会に座長を置く。座長は、総務省統計局統計調査部国勢統計課労働力人口統計室長があらかじめ指名するものとする。
- (3) 必要に応じ、協力者として、総務省統計局統計調査部国勢統計課労働力人口統計室長が指名する構成員以外の者の参加を求めることができる。

4 開催

令和 7 年度に数回開催する。

5 運営

- (1) 研究会の庶務は、総務省統計局統計調査部国勢統計課労働力人口統計室において処理する。
- (2) 研究会は、公開することにより構成員間の率直な意見交換が損なわれるおそれがあるため原則非公開とするが、研究会終了後に配布資料を公表するとともに議事概要を作成し、公表することとする。ただし、座長が公開することにより支障があると認めるときは、配布資料の全部又は一部を非公開とすることができる。

別 紙

令和8年社会生活基本調査に関する研究会の構成員等

<構成員>

石 田 賢 示	東京大学社会科学研究所准教授
勝 浦 正 樹	名城大学経済学部教授
黒 田 祥 子	早稲田大学教育・総合科学学術院教授
◎ 玄 田 有 史	東京大学社会科学研究所教授
永 井 暁 子	日本女子大学人間社会学部教授
東京都総務局統計部人口統計課長	

<総務省統計局出席者>

総務省統計局統計調査部長

総務省統計局統計調査部調査企画課長

総務省統計局統計調査部国勢統計課労働力人口統計室長

(敬称略・◎は座長)